製品安全データシート

作成日: 2016 年 7 月 26 日
改定日: 2016 年 7 月 26 日

1. 化学物質等及び会社情報

商品名: ServoFine F333

推奨用途: パテ材(下地補修材)

会社名: Kiesel Bauchemie GmbH & Co.KG
Wolf-Hirth Strasse 2,
D-73730 Esslingen Germany

TEL: +49-711-93134-0
FAX: +49-711-93134-140

緊急連絡先: Labor, Abteilung fuer Arbeitssicherheit und Umweltschutz
Vergiftungs- Informations-Zetrale Freiburg
TEL: +49-761-19240

2. 危険有害性の要約

本製品は GHS(化学品の分類及び表示に関する世界調和システム)分類基準をもとに分類および表示されています。

物理化学的危険性:	皮膚腐食性/刺激性	区分 2
健康に対する有害性:	特定標的臓器（反復暴露)	区分 2
	得亭標的臓器有害性(単回暴露)	区分 3
	発がん性の恐れ	区分 1A
	重篤な目の損傷性/眼刺激性	区分 1

ラベル要素
シンボル

GHS05
GHS08
GHS07



注意喚起語: 危険

危険有害性情報:
H350 発がんの恐れ
H373 長期にわたる、または反復暴露により臓器の障害のおそれ
H318 重篤な目の損傷
H315 皮膚刺激
H335 呼吸器への刺激の恐れ

注意書き:
医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルを持っていくこと。
子供の手の届かないところに置くこと。
使用前にラベルをよく読むこと。
粉塵/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸引しないこと。
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護マスクを着用すること
使用後はよく洗うこと。
換気の良い場所のみで使用すること。
皮膚又は髪に付着した場合、直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。

目に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトを着用していて、容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

直ちに医師に連絡すること
吸引した場合、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
気分が悪い時は医師に連絡すること。
汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。
施錠して保管すること。
換気の良い場所で保管すること。
容器を密閉して保管すること。
現地/地域/国/国際規定に従い、内容物・容器を破棄すること。

人と環境にとって特に危険なものに関する情報: 長年および反復的に石英粉塵を吸引すると、珪肺を引き起こす恐れがあります。

その他の危険性
PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物性)及び v PvB(高残留性、高生物濃縮性物質)アセスメント
PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
vPvB(高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3. 組成・成分情報
化学的特性: 混合物
特殊なセメントと骨材の混合物

成分	CAS No.	含有量	化審法	労働安全衛生法	PRTR 法
ポルトランドセメント	65997-15-1	10%～	不明	不明	不明
Sio2	14808-60-7	10%～	1-548	該当	非該当
Calcium Aluminate Cement	65997-16-2	10%～	不明	不明	不明
炭酸カルシウム	471-34-4	10%～	1-122	不明	不明
Calcium sulfate hemihydrate	10034-76-1	10%～	不明	不明	不明
Copolymer of vinyl acetate and ethylene with mineral additives and protective colloid	非公表	1～10%	不明	不明	不明
セルロース	9004-34-6	0.1～1%	不明	公表化学物質	非該当
炭酸ナトリウム	497-19-8	0.1～1%	5-5235	新規公表化学物質	非該当
炭酸リチウム	554-13-2	0.1～1%	1-154	非該当	非該当
Naphthalene sulfonic acid concentrateon product sodium salt	非公表	0.1～1%	不明	不明	不明
ロシェル塩	6381-59-5	0.1～1%	9-530	非該当	非該当
Ethylhydroxyethl cellulose	非公表	～0.1%	不明	不明	不明
硫黄鉄(II)	7720-78-7	～0.1%	1-359	非該当	非該当

NITE CHRIP より

補足注意事項: 8 暴露防止及び保護措置の情報も参照してください。

製品安全データシート

作成日: 2016 年 7 月 26 日
改定日: 2016 年 7 月 26 日

4. 応急措置

一般情報: 気分が悪い時は、医師の診断を受ける。
衣服に製品が付着した場合には速やかに脱ぐこと。

吸引した場合: 粉塵を吸引しないでください。
粉塵を吸引すると、呼吸器系の炎症や腫れを引き起こす。
意識不明の場合には安定させた状態で横向きに寝かせ、移送する。

皮膚に触れた場合: 即刻石鹸と水で洗いよくすすぐ

眼に入った場合: 瞼を開けたまま流水で何分間か眼をすすぎ、医者に相談する。

飲み込んだ場合: 口をすすぎ、十分に水を飲む。　嘔吐することもできる。
状態が好転しない場合には医師に相談する。

医師への指示:

最も重要な急性及び慢性の症状及び影響: 追加的な関連情報は得られていません。
何らかの即時医療処置及び特別治療の必要を示す兆候: 追加的な関連情報は得られていません。

5. 火災時の措置

適切な消化剤: 本製品は燃えない

本化学物質または混合物から発生する特別な危険性: 加熱もしくは火災の際に有毒ガスを発生する可能性あり

特別な保護装備: 自給式呼吸器と保護服を着用してください。爆発性ガスや燃焼ガスを吸入しないで下さい。

6. 漏出時の措置

個人別予防措置、保護具及び急処置法: 十分な換気を心がける
埃の発生を防ぐ
防塵マスクへの暴露を着用
防護服を着用
呼吸保護装備を装着

環境関連予防措置: 特別な措置は不要

封じ込め及び浄化のための方法及び材料: 中和剤を使用

その他のセクションへの言及: 水と接触した後に硬化する
安全な取り扱いに関しては 7 を参照
人の保護装備の情報に関しては 8 を参照
廃棄処分に関しては 13 参照

7. 取り扱い・保管上の注意

安全操作のための予防措置: 子供の手に届かないようにする
ほこりが立たないようにする

皮膚や眼との接触を避ける
粉塵を吸引しないようにする
呼吸装置の場合にのみダスト形成
湿気から守る

火災及び爆発防止に関する注意事項: 呼吸保護装備を用意しておく

保管スペース及び容器に関する要求事項: 湿気を避ける

同じ場所に保管する際の注意事項: 特別な制限なし

保管条件に関するその他の注意事項: 食べ物や飲み物から遠ざける
容器は密閉した状態に保つ

特定の最終用途: 追加的な関連情報は得られていません。

8. 暴露防止及び保護措置

管理パラメーター
作業場において限界値の監視を要する成分:

65997-15-1 ポルトランドセメント	
PEL(USA)	長期値: 50 mppcf or 15*5** mg/m3 *total dust **respirable fraction
REL(USA)	長期値: 10*5**mg/m3 *total dust **respirable fraction
TLV(USA)	長期値: 1* mg/m3 E; *as respirable fraction
14808-60-7 Sio2	
PEL(USA)	See Quartz listing
REL(USA)	長期値: 0.05*mg/m3 *respirable dust; see pocket guid App.A
TLV(USA)	長期値: 0.025*mg/m3 *as respirable fraction

追加注意事項: G=総粉塵
E=罰金
生成時に有効なリストがもとになっている。

暴露管理
人的保護装備:
一般防止措置及び衛生措置: 作業中飲食しない
食物、飲み物、飼料からは遠ざける。
汚れのしみこんだ衣服は即刻脱ぐ
休憩前、作業終了時には手を洗う。
皮膚が触れないようにする。
眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する。

呼吸保護器具: 呼吸装置の場合にのみダスト形成
短時間もしくは負担が小さい場合には呼吸フィルター付き装置を、集中的にあるいは長時間触れる場合には、酸素ボンベ付き呼吸保護装備をしようすること

手の保護: 保護手袋
手袋の材質は物質/材料/調合剤に対して耐性であり、成分を通すことがあってはならない。

テストを行っていないため、物質/調合剤/化合物を取り扱う際の手袋の材質として勧められる物はない
浸透時間、透過性および劣化の点を留意しながら手袋の材質を選択する

手袋素材: 適当な手袋は材質だけでなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる。調合する際の物質は複数の成分から生成されているため、手袋材の耐久性は予想できない。このため、使用前には必ずチェックしなければならない。

手袋への浸透時間: 正確な浸透時間については保護手袋メーカーに問い合わせ、それを遵守すること。

眼の保護: 密閉式保護めがね

体の保護: 長袖の服

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報

形:	粉末
色:	ライトグレー
におい:	特徴的
pH 値(20℃):	12
融点/融解範囲:	決まっていない
引火点:	情報なし
発火性:	決まっていない
発火温度:	>500℃
分解温度:	決まっていない
自然発火性:	自然発火しない
爆発の危険:	爆発する危険はない
爆発限界:	上限:決まっていない　　下限:決まっていない
蒸気圧:	情報なし
密度:	1.8g/cm3
見かけの密度約 20℃:	1300kg/m3
相対的密度:	決まっていない
蒸気密度:	情報なし
気化速度:	情報なし

以下成分における消和性/混和性

水:	油圧で設定します
配分係数(n-オクタノール/水):	決まっていない
力学的粘性:	情報なし
運動的粘性:	情報なし

溶剤含有量

有機溶剤:	0.0%
他の情報:	物理的なデータは平均値である

10. 安定性及び反応性

熱分解/回避すべき条件:	規定どおりの使用では分解しない
危険反応の可能性:	危険な反応は起きていない
避けるべき条件:	追加的な関連情報は得られていません
不適合物質:	追加的な関連情報は得られていません
危険な分解生成物:	危険な分解生成物はない

11. 有害性情報

急性毒性:

分類上の LD/LC50 値:	
CAS No.554-13-2 炭酸リチウム	
口	LD50: 525mg/kg(rat)

初期刺激作用:

皮膚において:	皮膚と粘膜を刺激
眼において:	重大な眼の損傷の危険を伴う強い刺激作用
感作作用:	感作作用はなし
人体における経験値:	眼/皮膚への炎症を引き起こすことがある。 製品はセメントが含まれており、湿気と接することで、アルカリ反応を起こす。
毒性に関する補足注意事項:	調合に関する EU の最新の一般分類ガイドラインの計算によれば、本製品では以下の件が見込まれる。 刺激性

12. 環境影響情報

水生生物に対する毒性:	追加的な関連情報は得られていません。
持続性及び分解性:	追加的な関連情報は得られていません。
生体内蓄積能:	追加的な関連情報は得られていません。
土壌内移動性:	追加的な関連情報は得られていません。
一般注意事項:	水への危険度分類 1(ドイツの規定)(自己査定):水に対する危険性はわずかである。 薄めずにあるいは多量に地下水、河川もしくは下水施設に流してはならない。多量に水路や河川に流した場合には pH 値が上昇する可能性がある。 使用濃度を薄めると pH 値は大幅に削減される。これによって、物質を使用した後も水路に達する排水の水への悪影響は小さい

PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物質)及び vPvB(高残留性、高生物濃縮性物質)アセスメント
PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし

vPvB(高残留性、高生物濃縮性物質):	情報なし
その他の副作用:	追加的な関連情報は得られていません。

13. 廃棄上の注意

廃棄物処理方法	
勧告:	関係当局の規則にしたがって処分
詳細注記:	製品の残留物を水で混ぜ、硬くし、建設廃棄物として処分する
洗浄されていないパッケージ:	
勧告:	関係当局の規則にしたがって処分
推薦する洗剤:	水、場合に応じて洗剤も使用

14. 輸送上の注意

UN 番号(ANR,AND,IMDG,IATA):	無効
国連出荷正式名(ANR,AND,IMDG,IATA):	無効
輸送の危険性クラス(ANR,AND,IMDG,IATA):	無効
パッケージの分類(ADR,IMDG,IATA):	無効
環境危険(海の汚染物質):	なし
ユーザー用特別予防措置:	情報なし
マルポール条約(MARPOL73/78)付属書 II 及び IBC コードに準じたバルク輸送:	情報なし
輸送/その他の説明:	上記規定によれば危険はない

15. 適用法令

16. その他の情報

記載内容は現時点で入手できる資料及び試験に基づいて作成しておりますが、新しい知見による改訂されることがあります。
全ての化学物質は未知の有害性がありえるため、取りか使いには十分注意する必要があります。記載内容は安全性に関する情報提供であって、製品の保証書ではありません。
注意事項は通常の取り扱いを対象としたもので、特別な取り扱いをする場合は用途、使用方法に適した安全対策を行い、使用ください。